

以下の【問題文】を読み、下記の【設問】に答えなさい。

【問題文】

A 小学校では、秋の遠足のお知らせに、「おやつは 300 円まで」と記載している。「おやつ」に何が含まれるか、については、過去にも問い合わせがあり、「バナナはおやつに入りません」と回答した実績がある。このことは、各クラスの担任も知っており、生徒や保護者からの問い合わせに対して回答する際の判断基準の 1 つになっている。

近年では、外国にルーツを持つ家庭や、多様な文化的背景や価値観を持つ保護者も増え、「おやつ」に含まれるか否かの判断を求められることが増えている。各クラスの担任が異なる回答をすると、保護者間の情報交換によって回答の相違が判明し、問題として追及されることもある。

この数年で実際に問い合わせがあった例に加えて、教員間でも回答に困るだろう想定例を考えた。

(a) 弁当箱の中に、市販の小さなフルーツゼリーや、こんにゃくを原材料に含むフルーツ味のゼリーを入れた場合に「おやつ」と見るか。

(b) 手作りのサンドイッチを弁当として持たせたとして、フルーツをクリームと共にパンで挟んだフルーツサンドを「おやつ」と見るか。

(c) 弁当を手作りして用意することのできない家庭で、市販のクラッカー、調理パン、菓子パンなどを弁当代わりとして持たせた場合に「おやつ」と見るか。

少し考えただけでも、「バナナはおやつに入りません」という過去の回答を認めるのであれば、このような場合はどうだろうか、と疑問のある想定例が出てきた。すべての例を事前に想定して、対応を決めておくことは困難である。しかし、各クラスの担任が対応するためにも、保護者が自主的に判断するためにも、簡潔で明確な基準を定めておくことが必要である。

【設問】

問 1

(1) あなたが A 小学校の校長だった場合には、どのような基準を定めるか。3 行以内で、簡潔かつ明確な基準を設定しなさい。ただし、「バナナはおやつに入りません」という過去の回答と矛盾してはならない。

(2) なぜ、あなたは、(1)で答えたような基準を設定したのか、説明しなさい。

問 2

あなたが問 1(1)で設定した基準に照らして、想定例(a)~(c)それぞれについて、「おやつ」に入るか否かの検討過程と判断を示しなさい。

※ 解答はそれぞれ解答用紙の指定位置から記述を始めなさい。解答スペース外への記述は採点対象としない。

(100点)